

Kanagawa

看護雑誌だより

VOL.

224

2025.11

会員数

32,336人
(2025年10月1日現在)横須賀市立総合医療センター
Yokosuka General Medical Center

横須賀市立総合医療センター

三浦半島初の
屋上ヘリポート

TOPICS

[特集]
我が家のペット自慢

[スペシャリスト]
介助犬

[一日看護体験]
東海大学医学部付属病院

[私のヒーリングタイム]
山登り

[神奈川県看護協会から]

支部コーナー

業務委員会報告

神奈川県への要望書

クリスマスプレゼント

看護職就職フェア
開催案内!

新人看護師研修
～BLS編～



※心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置



ドクターカー



プレイルーム

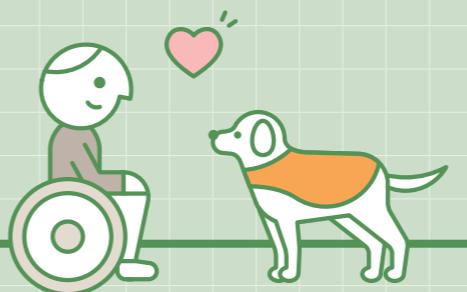


セティベント

スペシャリストが行く



「人にも」「動物にも」 やさしく楽しい社会をめざして



社会福祉法人 日本介助犬協会
理事長・医学博士

高柳 友子

・愛知医科大学医学部・看護学部客員教授
・横浜市立大学医学部非常勤講師
・横浜市総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション科非常勤医師



▶ 介助犬と身体障害者補助犬法

「介助犬」は、事故や難病などで肢体不自由・体幹機能障害をもつ若年障害者のニーズに合わせて日常生活動作を介助し、自立と社会参加促進を目的として特別に訓練を受けた犬のことをいいます。落としたものを拾って渡す、緊急時などに携帯電話を探して手元に持ってくる、歩行や起き上がりの介助などを行う介助犬もいます。肢体不自由は個々の状態が多様で合併症や進行度合いも個別性が高いので、主治医やリハビリテーション専門職と密接な連携をしてニーズ評価と候補犬とのマッチング、合同訓練を行っていくことが特徴です。

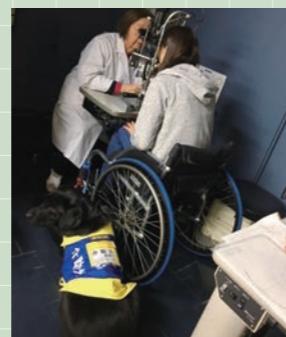
視覚障害者の歩行誘導をする「盲導犬」と、聴覚障害者に呼び鈴や名前を呼ばれていること等あらゆる音を教えてくれる「聴導犬」、前述の「介助犬」3種類を合わせて「身体障害者補助犬」と総称、略して「補助犬」と呼びます。補助犬は厚労省所管の身体障害者補助犬法により、障害者の社会参加の権利として、交通機関、飲食店、ホテルなど、病院を含めて全ての施設への同伴を拒んではならないと定められています。しかしながら、実働数が少ないと認められています。

介助犬同伴
受け入れマニュアル▶



低く、同伴拒否はなくならず、特に医療機関では同伴受け入れが適切に出来ていないことが大きな課題となっています。

補助犬は、使用者として補助犬の恩恵を受けるだけでなく、健康・衛生・行動管理が責任持って出来るかどうかの責任能力を問われる認定試験をペアで受けて合格して初めて社会参加を保障されています。受け入れ側は、受け入れてさえ頂ければ良いのですが「感染のリスクは?」「アレルギー問題があったら?」等さまざまな心配が先に立ち「受付までしか入れません」「守衛が預かります」といった誤った対応となることがあります。全国の補助犬(主に盲導犬)の使用者から相談を受けた際には、補助犬がどのように適切に衛生管理されているかを説明しています。補助犬は、むやみに舐めたり匂いをかいだりせず、使用者のそばで寄り添い、周囲に迷惑をかけることもありません。こうしたことを知っていただくことで、安心して受け入れてもらっています。当協会のHPに適切な受け入れの様子などを写真で紹介していますので参考にしてください。



医療機関にて暗い場所での
同伴の様子



医療機関にて機械や大きな音
などがある場所での同伴の様子

▶ 補助犬同伴受け入れと障害者対応

補助犬の同伴拒否は障害者自身を拒むことになります。盲導犬使用者である視覚障害者の歩行誘導や文字などの情報提供、聴覚障害者に対する音声以外の情報保障、車椅子利用者のアクセスが確保されるスロープやエレベーター、トイレがあるか、そこに誘導出来るかなどを確認することが、障害者差別解消法への対応ともなります。

医療機関の場合、飲食店等と異なり、違うお店に、ということは出来ません。補助犬を受け入れることは障害者に対する対応が出来ていることを意味します。

▶ 医療・リハビリテーションにおける犬の効果と展望

介助犬をはじめ補助犬が支えるのは障害者の機能以上に精神的・社会的侧面です。介助犬と暮らす進行性の神経難病の使用者から、「私のこと分かってくれるのはこの子(介助犬)だけです」という言葉を何度も聞かされました。これまで誰も分かってくれないと思っていたのですから大きな変化です。犬達は毎日の世話を必要とします。日々の世話は、援助依頼を含めて使用者である障害者自身の責任なので、毎日ご飯と排泄処理、湯ぶきやブラッシングなど多くの作業をしなければなりません。これが大切なリハビリ効果をもたらします。愛する我が子に起こされれば、毎朝楽しく目覚め、散歩に連れ出してもくれます。外出すれば人から話しかけられ犬好きの輪が広がります。

介助犬の適応がある障害者の大半が介助犬の存在を知らないのが実態です。一人でも多くの医療従事者が「生きた補装具」である介助犬の存在を知り、情報提供をして頂けたらと願います。

当協会では介助犬以外の事業として、補助療法の「Dog Intervention®」、発達・知的障害等がある方のご家庭に犬をマッチングして譲渡する「With Youプロジェクト」にも取り組んでいます。病気や障害等の困難を抱えた方にとって、犬が唯一無二の笑顔や元気をもたらす存在になることがあります。犬が医療現場でより多くの笑顔をもたらしてくれるよう、これからも活動を拡げていきたいと考えています。



医療機関にて人の行き来がある場所の同伴の様子

日本介助犬協会HP▶
<https://s-dog.jp/works>



段差での
車いすの牽引



車いすからの転倒
などの緊急時に携
帯電話を探して持つ
て来る

社会福祉法人 日本介助犬協会

【本部】
〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-9
新横浜フジカビル3F
TEL:045-476-9005 FAX:045-476-9006

【介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～】
〒480-1311 愛知県長久手市福井1590-51
TEL:0561-64-1277 FAX:0561-64-1278
HP:<https://s-dog.jp> MAIL : info@s-dog.jp



SPECIALIST

支 部 コ ーナー

このコーナーでは、各支部の活動やお知らせを掲載しています。
今回は、川崎、横浜北、横浜西、横浜南、横須賀の5支部からの報告です。



川崎支部

(川崎区、幸区、中原区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区)
支部長 福永ヒトミ (日本医科大学武藏小杉病院)

看護フェスタinかわさき2025～つながろう看護職!広げよう看護の心!～

5月10日JR武蔵溝ノ口駅前南北自由通路にて「看護フェスタinかわさき」を開催しました。オープニングセレモニーでは、堀田会長より、川崎市看護協会と川崎支部との連携にもとづく取り組みであることが宣言され、来賓の川崎市三田村副市長より日頃の看護職への感謝と激励のメッセージを賜りました。

川崎市内の多くの看護職の協力のもと、看護相談コーナー3ブース(健康・介護・進路)、体験コーナー6ブース(感染対策・妊娠・抱っこ体験・ちびっこナース・AED・野菜摂取量測定)、白衣の歴史展示コーナー等を開くことができました。参加者は700名を超える盛況に終えることができました。

イベントを通して市民の皆様と触れ合うことができ、健康意識を高める取り組みになると同時に、看護の仕事を知って頂く良い機会となりました。また、施設を超えて川崎市内の看護職が協働し、交流する貴重なイベントでもありました。



「看護フェスタinかわさき」

横浜北支部

(鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区)
支部長 三上朋子 (汐田総合病院)

「日本を取り巻く災害の数々」～看護師だからできること～

横浜北支部では、毎年「災害」をテーマに研修を企画しています。今年度は、横浜労災病院救命救急センターの中森知毅先生をお招きし、「首都直下地震を想定した私たちが取るべき行動」と題した講演を開催しました。

82名が参加し、災害時の行動やBCP(事業継続計画)の考え方について、基礎から実践までわかりやすく学ぶ機会となりました。

「すぐに現場で活かせる内容だった」「災害対応の視点が広がった」との声が多く聞かれ、関心の高さを実感しています。

いつ起こるかわからない災害に備えるため、学びを各施設に持ち帰り、それぞれの現場で役立てていただければと願っています。



「災害」研修風景

横浜西支部

(保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区)
支部長 兼子友里 (聖隸横浜病院)

「看護実践能力向上のための研修を企画開催」

医療・介護現場における身体的拘束の低減化は、患者さんの尊厳と人権を尊重する観点から、その重要性が高まっています。横浜西支部では、看護実践能力向上のため、2024年12月「認知機能が低下した患者の倫理的配慮を考えた看護～身体拘束低減化の取り組み～」をテーマに研修会を開催いたしました。受講生の皆様から「身体的拘束が、いかに患者さんの尊厳を傷つけているか深く考えるきっかけになった」「具体的な事例を通して、明日からのケアに活かせる実践的な方法を学ぶことができた」と好評をいただき、深い学びを得る機会となったようです。今年度も看護実践能力向上のための研修会を企画しております。特に、身体的拘束低減化の取り組みについては、各施設での実践状況や成功事例を共有し、地域全体の看護の質の向上に貢献していきたいと考えております。



研修風景

横浜南支部

(西区、中区、南区、港南区、磯子区、金沢区)
支部長 三浦百合子 (済生会横浜市南部病院)

「看護で繋がる地域のチームワーク」

横浜南支部では、看護の質向上、会員相互の交流を深める等を目標に活動しています。これからの社会に重要なキーワード「ウェルビーイング (well-being)」に向けて、看護で繋がる人々とのチームワーク向上をテーマに研修を行います。

7月に弁護士を講師にお招きし、実例を用いたハラスマント研修を行いました。参加者の質問に丁寧なアドバイスをいただき、全員で共有できました。11月にはニューロダイバーシティ(学習障害等の発達障害)をテーマに、看護職として協働する関わり方を学ぶ研修を予定しています。翌年1月には新採用者等を対象に、フィジカルアセスメントを学び、1年間の自己の成長を分かち合い元気になる研修を企画しています。

今後も会員の皆様と交流を図りながら取組んでまいります。



研修風景

横須賀支部

(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)
支部長 山本潤 (神奈川歯科大学附属病院)

「横須賀市社会福祉協議会主催 ふれあいフェスティバルに参加して」

2025年6月1日に毎年恒例のふれあいフェスティバルが開催され参加しました。看護師は血圧測定、明治安田生命の協力により血管年齢・脳年齢・自律神経・AGEのそれぞれ測定を行いました。ブースには横須賀市長をはじめ135名の市民の皆様にお立ち寄りいただき、測定値の質問など健康管理への关心の高さを実感できました。

来年もフェスティバルに参加することで、看護師として市民の皆様の健康支援に引き続き取り組んでいきたいと思います。

2025年9月に新人フォローアップ研修、2025年11月に看護・介護実践報告会、2026年2月に3回目の研修会を予定しています。今後も支部会員の皆様のニーズに対応した研修の開催を目指していきます。



まちの保健室



フェスティバル開催会場



*記事は全て原稿執筆時(8月)の情報になっていますのでご了承ください

【病院施設における看護補助者の教育・研修の具体的な内容及び教育・研修を実施する担当者】に関する調査結果報告



神奈川県看護協会業務委員会では、病院施設において看護補助者の業務範囲（ガイドラインとの違いはあるか）、業務内容や教育研修の実施状況を調査し看護補助者教育・研修についての現状の把握を目的にアンケートを実施した。（県看護協会倫理審査承認番号第KNA2024-01号）

アンケートは2024年10月に、Googleフォームを利用し県看護協会会員施設の看護管理者を対象とし（313施設）、145施設から回答があった（回収率46.3%）。結果からガイドラインの活用や実施している研修内容や項目、技術が把握でき、また県看護協会での開催を希望する項目や研修に関する課題が顕在化できたので結果を【看護だより】により報告する。

結果

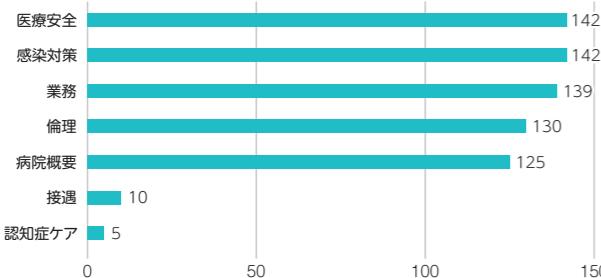
1 病院の機能（回答145件）について分類し（急性期、回復期、慢性期病棟等）回答は急性期病棟41%、慢性期病棟が14%、他の機能も10%前後の比率で回答があった。

病床数では200床未満が48%、200～400床が32%、400～600床が12%、600床以上が8%の比率で回答があつた。

2 【看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関するガイドライン及び活用ガイド】は90%以上の施設で活用されていた。

3 看護補助者研修内容としては、医療安全、感染対策、業務内容は95%以上の施設、倫理、病院概要は80%以上の施設で研修が行われていた。

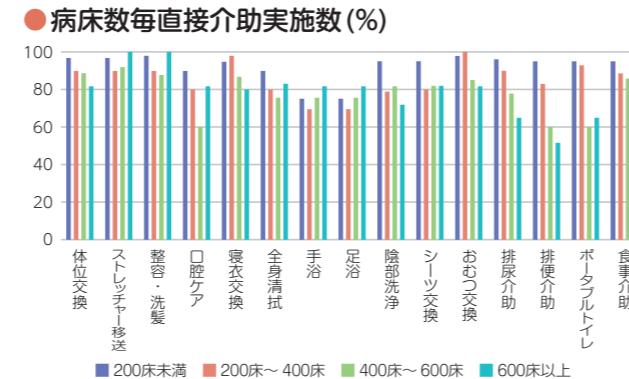
看護補助者研修内容



4 看護補助者が実施する直接ケアは回答があつたすべての施設で、ガイドラインに基づき実施し、看護の専門的判断を要するケアについては90%が実施していないか看護師と一緒に実施していると回答、また直接ケアについて病床数や病院機能を問わず、「ストレッチャーの操作・移送」「整容・洗髪」は90%の施設で実施し、「手浴・足浴」が70%前後の実施であった。排泄ケアに関する項目は病床規模が大きくなる毎に低い傾向となった。

5 看護補助者の教育方法については90%以上の施設で看護師が教育担当者を務めていた。また方法についてはすべてのケアがOJT、「体位変換、おむつ交換、食事介助」では集合研修を実施していた。さらに実施時間は95%が時間内に実施であった。

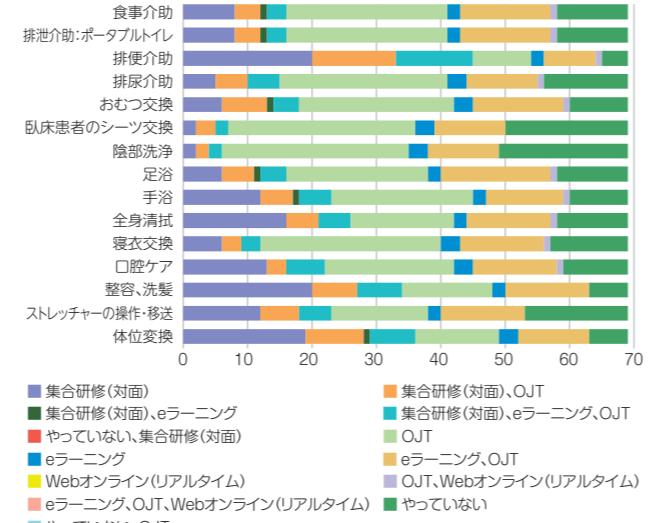
研修講師は、看護師以外にセラピスト、業者、介護福祉士、医師、歯科医師、管理栄養士などが挙げられた。



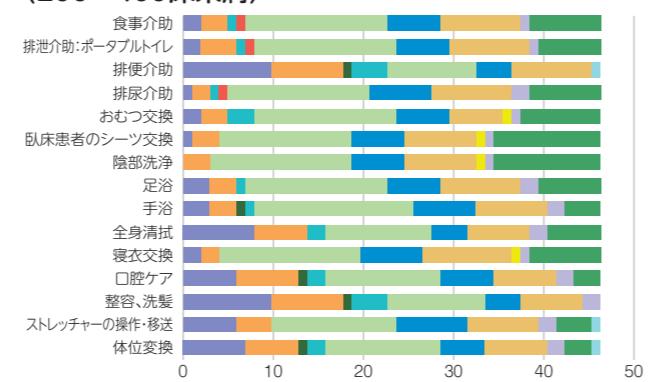
療養上の世話（看護の専門的判断を要するケア）について看護補助者が行っているかの有無と方法：複数回答



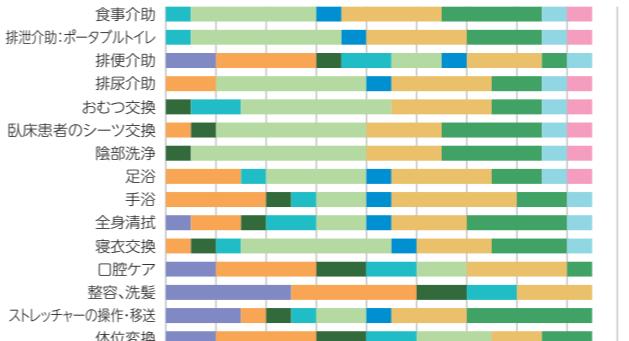
直接ケアに関してどのような研修を実施していますか（200床未満）



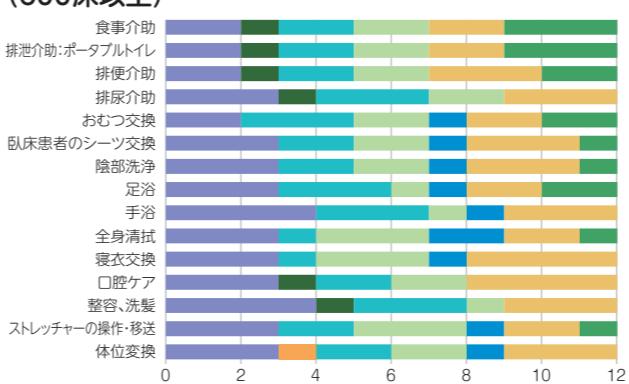
(200～400床未満)



(400～600床未満)



(600床以上)



7 神奈川県看護協会に要望することは、基本的技術研修の実施（特に中小規模病院）や倫理研修、接遇研修、補助者リーダー研修、教育担当者研修、外国人向け研修が挙げられていた。加えて研修方法としてオンデマンド研修、動画配信を要望していた。

県看護協会で実施を希望する補助者研修

1. 研修の内容に関する要望	回答数

体験レポート

一日看護体験

東海大学医学部付属病院

当院では、「看護の日・看護週間」の一環として近隣や付属高校生を対象に「一日看護体験」を開催しています。実際に病棟で働く看護師の様子を見学し、病院見学を体験することで、高校生が持つ看護師像をより現実的なものとして理解してもらえる機会となっています。今回8月30日、9月6日の開催日には、東海大学付属相模高校の看護師、助産師に興味がある1・2年生40名が参加しました。

病棟での看護体験

配属された病棟の看護師について看護体験を行いました。検温や処置、点滴作成、リーダー報告場面など見学し、疑問や知りたいことなど看護師に質問していました。感想では、「患者さんに寄り添っていたことが印象的」「想像以上に大変そうだけど、やりがいを持ち頑張りたい」と思えた」「患者さんを見るだけでなく、その後の生活について話し合っていたことが興味深かった」など、体験を通じてより現実的なものとなっていました。



助産師による思春期教育



「プレコンセプションケア」についての講義を受けました。みんな興味深く講義を聞き、一生懸命メモを取っている姿がとても印象的でした。胎児期別の実寸大模型に触れる機会があり「こんなに大きい、重い!」「こんなに小さく丸まって入っているの」など驚きや感動の声が聞こえてきました。また、助産師の進路についても質問していました。

担当者からのコメント



高校生と関わる中で、看護師の存在意義を改めて振り返ることができました。今後も「一日看護体験」を通じて看護の魅力を伝え、看護師を目指す高校生を支援していきたいです。これからの看護現場で活躍する人材となることを期待しています。

(東海大学医学部付属病院 橋口 尚子)

※写真は、ご本人の了解のもとに掲載しています。

ご協力ありがとうございました！

神奈川県看護協会における研修ニーズ調査報告

実施期間 2025年2月26日～3月28日
回答数 406件／協力同意 400件／有効回答 399件

※93%が看護師の方からの回答でした

回答された方の職種領域

看護師373名、保健師12名、助産師9名、准看護師2名、その他3名

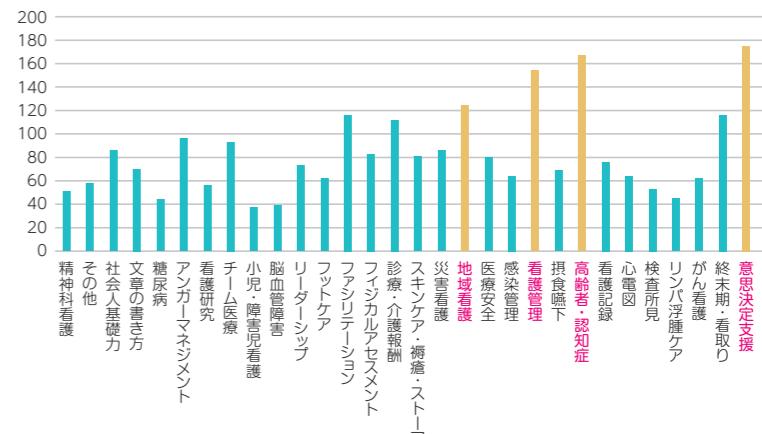
希望する研修

「意思決定支援、高齢者・認知症、看護管理、地域看護」の順で多く(図1)、病院に勤務する人の希望する研修では、「意思決定支援、看護管理、高齢者・認知症、ファシリテーション」でした。病院以外に勤務する人の希望は、「高齢者・認知症、地域看護、終末期・看取り、意思決定支援」の順に多く、看護実践を希望する傾向がありました。

希望する研修形態

対面研修以外に、オンラインやハイブリットを希望する人はそれぞれ20%以上を占め、オンデマンドを含め、各研修形態に一定数のニーズがあり、多様化していることがわかりました。

希望する研修 全回答者(図1)



希望する研修時間

午前半日、午後半日を希望する回答が多く、1日を希望する人は限られていきました。

研修に関する情報の入手先

「インターネットからの情報取得」が最も多く、次いで「研修案内」「LINE」が多く挙げられていました。LINEは導入からまだ2年ですが、多くの方に利用されていることがわかりました。

もっとお知りになりたい方は、掲載のQRコードから、ホームページ最新情報をご覧ください。



ナースセンターの相談窓口を利用してみませんか？



看護職の方はもちろん、看護補助者の仕事を希望する無資格の方など、どなたでもご利用いただけます。キャリアコンサルタントも在籍しており、一人ひとりに寄り添った丁寧なサポートを行っています。ぜひお気軽にご利用ください。

就業相談

- ・子育てや介護と両立できる職場を探したい
- ・ブランクがあるけれど、また現場に戻りたい
- ・自分にどんな働き方や職場が合っているのか相談したい

キャリア相談

- ・今後の働き方やキャリアパスについて考えたい
- ・現在の職場でこのまま働き続けるべきか悩んでいる
- ・定年後も看護に関わり続けるための働き方を相談したい

ナースセンター就業相談・キャリア相談(来所・電話)※無料・要予約

神奈川県ナースセンター

(看護師等及び看護補助者無料職業紹介所)

本所: tel. 045-263-2101 平日 9:00～17:00
相模原支所: tel. 042-776-2480 平日 10:00～16:00



ナースセンター研修情報

ナースセンターでは、復職や定着を支援する様々な研修を無料で行っています。
詳しくは右のQRコードよりご確認ください。



令和8年度予算要望書を神奈川県へ提出 ～看護職の安定的な確保と働き続けるために～



本年7月31日に、本館会長から足立原健康医療局長に対して、2026年度の制度・予算に関する要望書を提出し、国への働きかけを含めた県としての取組や財政支援をお願いしました。あわせて、神奈川県議会議員団へも要望書を提出し、お力添えをお願いしました。



- ① 看護職確保に向けた施策の充実【新規】
- ② 看護職が働き続けるための支援【新規】
- ③ 看護職の処遇改善に向けた制度的・財政的支援の強化【新規】
- ④ 訪問看護ステーションの質の向上と安定的運営【新規】
- ⑤ 看護師有料職業紹介所の健全化と県ナースセンターの機能強化【一部新規】
- ⑥ 保健師の人材確保及び産業保健分野の保健師等看護職の質の向上【一部新規】
- ⑦ 新生児と母親への支援の強化【新規】



詳しくは
こちらのQRコードで
ご確認ください

理事会報告

第2回 2025年7月5日（土）

- I 審議事項 承認
1 職員就業規則の改正について
- II 協議事項
1 財政再建のための施策パッケージ 中間評価
2 理事会開催曜日の変更について
3 2025年度現行事業の追加(強化)点と新規事業への取組状況
4 2026年度役員の推薦及び立候補について
- III 報告事項
1 業務報告
2 職能・支部理事報告

第3回 2025年9月27日（土）

- I 審議事項 承認
1 職員就業規則の改正について
- II 協議事項
1 財政再建のための施策パッケージ 中間評価
2 理事会開催曜日の変更について
3 2025年度現行事業の追加(強化)点と新規事業への取組状況
4 2026年度役員の推薦及び立候補について
- III 報告事項
1 業務報告
2 職能・支部理事報告



午前
講演会(看護職・医療関係者施設向け)
『高齢社会に対応したチームビルディング』
～みんながハッピーな、いきいきとやりがいをもって働くチーム医療～
[講師] 近森正幸氏 (社会医療法人近森会 近森病院 相談役)
◆その他 看護職確保についての看護協会の取り組みなど

午後
個別相談(学生、転職、復職希望者向け)
※県内の約30施設が参加予定

[日時] 2026年1月18日(日) 9:30～16:00予定
[場所] 神奈川県総合医療会館 [主催] 神奈川県看護協会



2026年度 継続手続きと会費納入に関するお知らせ

● 継続のお知らせは「庄着ハガキ」で届きます

変更事項がある場合は、キャリナースをご利用ください。
* 変更申請用紙が必要な場合は、問合先までご連絡ください。



新規・再入会 を希望される方

① Webからの入会



QRコードはこち
ら

② 申込用紙での申込みは「入会申込書／会員情報変更届(みどり色)」を郵送。



申込書受領し「承認」後、
納入方法ごとに、請求・発行
いたします。

コンビニ・銀行
振込用紙発行



2026年会費の お支払い について

口座振替

2026年度会費
初回の口座振替は
2月27日

コンビニ払い・銀行振込

庄着ハガキに印刷されていますので、
ハガキを持参して納入してください！
※新規・再入会の方は、入会申込書投函後、2か月
程で自宅へ送付いたします。

施設取りまとめ

2026年2月末日

※上記日程を目安に施設専用
口座にお振込みください。

コンビニ払いは、入金確認まで2週間ほど必要です。

注意 2025年度会員の方は「自動継続」です。他県の看護協会へ入会予定の方、神奈川県看護協会を退会希望の方は当会のホームページより「Web退会届」を**1月31日まで**に提出してください。

問合せ先／公益社団法人神奈川県看護協会 企画運営課 会員担当 TEL: 045-263-2918



2026年度公益社団法人神奈川県看護協会 役員の推薦及び立候補について

推薦委員長 鈴木 千恵

公益社団法人神奈川県看護協会定款第25条に基づき、2026年6月通常総会をもって任期満了となる役員及び欠員の役員について次のとおり改選します。本協会会員の中から協会活動を推進する有能な人材を得るために、推薦基準に該当する方をご推薦くださいますようお願いいたします。

【役職名及び人数】

役職名	人数	役職名	人数
副会長(欠員)	1	横浜南支部理事	1
常務理事	1	横須賀支部理事	1
助産師職能理事	1	小田原支部理事	1
横浜北支部理事	1	県央支部理事	1
横浜西支部理事	1	理事(会員以外)	1

【任期】

任期満了による改選役員：2026年6月通常総会終結の時
～2028年6月通常総会終結の時
欠員補充する役員：2026年6月通常総会終結の時
～2027年6月通常総会終結の時

【推薦基準】

- 神奈川県看護協会の目的に沿って組織を強化発展させるよう実践できる人
- 会員歴が3年以上の人(理事(会員以外)を除く)

- 会員の実情をよく知り、定められた会議に出席して、それを反映できる人
 - 公益社団法人神奈川県看護協会定款21条の役員の欠格事由に該当しない人
- なお、推薦いただいた方については、推薦委員会で検討の上、候補者として推薦させていただきます。

【推薦方法】

推薦を行う場合は、被推薦者の承諾を得てから、所定の用紙に必要事項を記入の上、2026年2月20日(金)までに、推薦委員長に届け出してください。[提出書類：2026年度役員推薦書、2026年度役員被推薦承諾書]

【立候補の方法】

立候補しようとする方は、会員5名以上の推薦を受け、所定用紙に必要事項を記入の上、2026年2月20日(金)までに会長に届け出してください。[提出書類：2026年度役員立候補届]

【問合せ】 総務課 総務班 吉田 ☎045-263-2914

*届出用紙が必要な場合は担当までご連絡ください。



「山登り」

茅ヶ崎市立病院 看護師
藤崎 千晶



八ヶ岳(長野県～山梨県)



塩見岳(山梨県～静岡県)



丹沢(神奈川県)

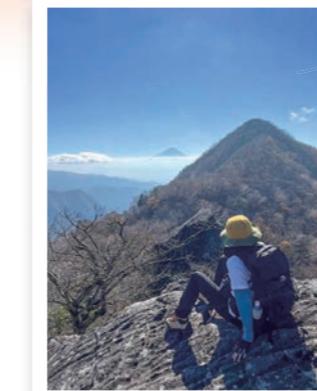


塩見岳(山梨県～静岡県)



丹沢 塔ノ岳(神奈川県)

私が登山を始めたのは今から8年前。茅ヶ崎市の広報で募集していた富士山登山ツアーに参加したことがきっかけでした。それまで登山には何の興味もなかった私ですが、富士山には一度は登ってみたかったのです。登ってみたら山の澄んだ空気、登らないと見ることの出来ない景色、山で出会う人々、山頂に着いた時の達成感、すべてが素敵ですっかりはまってしまいました。最近、子育てもゴールが見えてきて、自分の好きなことに時間が割けるようになり山の会に入会。地図の読み方や岩場の歩き方などを山の先輩達に教わりながら登山の幅を広げています。非日常に没入し、心身ともにリフレッシュ！これが私のヒーリングタイムです。



丹沢 塔ノ岳(神奈川県)



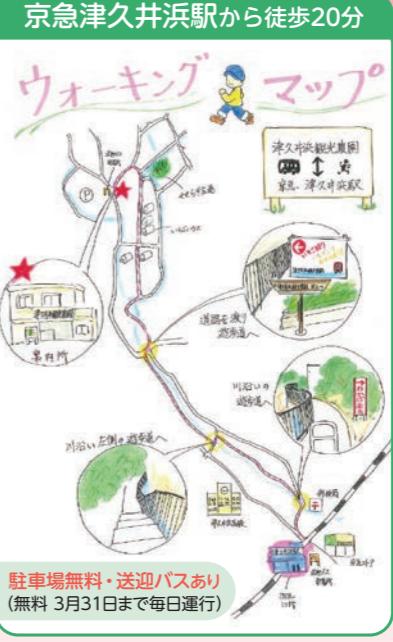
八ヶ岳(長野県～山梨県)

会員限定♪先着300名様
特別優待

いちご狩り 補助券

料金 1,450円/1人(一般:2,450円)
※3歳以上同一料金、3歳未満は無料です。
場所 津久井浜観光農園・いちご園
有効期間 2026年1月15日(木)～3月31日(火)
開日時間 9:00～15:00
利用方法 この「いちご狩り補助券」を切り取り、必要事項を記入のうえ、施設へ提出して、補助券利用料金をお支払いください。現金のみ
利用対象者 会員本人と二親等以内の親族

使用日	月 日	※無記入は使用できません
会員番号		人数 (最大4名まで)
会員本人 氏名		名



- 食べ放題30分!
お出かけ前にいちごの生育状況を施設へお問合せください。状況により入園が制限される場合があります。
生育状況お問合せ先▶現地案内所:046-849-5001(9:00～15:00)
(開催期間外は津久井浜観光農園事務局 046-849-4506(9:00～15:00))
<ご注意>
●いちご狩り補助券のご利用は会員番号ひとつにつき1枚まで、最大4名まで有効です。
●施設の利用規定に従ってご利用ください。
●園内食べ放題(30分間)
●いちごのお持ち帰りはできません。
●会員本人の二親等以外の第三者や、別会員への補助券の譲渡は不可。
●いちご狩り補助券の追加発行および紛失による再発行はできません。(コピー不可)
●他の割引券との併用はできません。
●詳細につきましては施設へお問合せください。

※利用者上限に達した場合は、早期終了いたしますので、当会ホームページ・LINEでご案内します。
<切り取り>

資産形成セミナーのご案内

公益社団法人
神奈川県看護協会 × 明治安田
生命(いのち)・自律・情熱

内容 『眠るお金と働くお金について』世の中の変化～資産運用が必要な理由～お金の働き方

第1回 2026年1月28日(水) 14時00分～15時30分
明治安田 神奈川マーケット開発部 19階会議室

〒220-0012
横浜市西区みなとみらい3-6-1
みなとみらいセンタービル

ご参加の方へ
SNSで話題のスイーツ
プレゼント！

第2回 2026年2月13日(金) 15時00分～16時30分
明治安田 横浜支社 横須賀中央営業部 4階会議室

〒238-0004
横須賀市小川町13-1
アサヒ横須賀ビル

ご参加の方へ
SNSで話題のスイーツ
プレゼント！

申込方法 右記【必要事項】をメールに記載、もしくはお電話にてお伝えください

明治安田生命 神奈川本部 水口宛

▶電話でのお申し込み 045-450-5421(平日9時～17時)
▶メールでのお申し込み ka-mizuguchi@meijiyasuda.co.jp

【必要事項】

- ・お名前(ひりがな)・生年月日
- ・住所・ご連絡先・同伴者数

広告

神奈川県
恋力ナ!
かながわで恋する×かながわに恋する
神奈川県主催
婚活イベントのご案内

point 1 “婚活界の瞬間接着剤”荒木直美さん監修のイベントを実施!
これまでに成功させたカップル数は2,500組以上!独自に編み出した恋愛＆婚活レクチャーと実践プログラム「荒木メソッド」で婚活イベントを実施。

point 2 イベント前にセミナーで心がまえを伝授!
学校では教わらない「恋愛」をテーマにセミナーを実施。

point 3 県内各地で趣味やライフスタイルが合う人との出会いの場を提供!
魅力あふれる神奈川を体感できるイベントをご案内。

恋力ナ!事業とは
「恋力ナ!プロジェクト」は、結婚を希望する方がその希望を実現できるよう、神奈川県が取り組んでいる結婚支援事業です。令和5年度からイベントを多数開催中で、参加された方々から、すでに5件の成婚報告をいただいています!(※今後の開催予定イベント、市町村の婚活・結婚支援情報は、「恋力ナ!公式サイト」をぜひご覧ください。)

問合せ先: 恋力ナ!事務局
(JTB横浜支店内)

Mail: info_koikana@jtb.com (営業時間: 平日 9:30～17:30 ※土日祝休業)
WEB: 恋力ナ!公式サイト <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0214/koikana/>

詳細は恋力ナ!公式サイトをご覗ください

会員の皆さんへ クリスマスプレゼント

商品

A～Dの希望賞品を選んでね!



- | | |
|--------------------|------|
| A 30,000円旅行ギフト券 | 1名様 |
| B 10,000円全国共通食事券 | 5名様 |
| C 5,000円Amazonギフト券 | 15名様 |
| D 3,000円クオカード | 40名様 |

応募方法

1.「LINE」からの応募



LINEの登録がまだお済でない方は、下記QRコードにてお友達登録をしてご応募ください。



(応募記載内容)

- ①郵便番号・住所
 - ②氏名
 - ③電話番号
 - ④会員番号
 - ⑤希望商品
 - ⑥看護だよりの感想
 - ⑦今後記事として取り上げて欲しい事柄、新企画案など
- ★お申込みは、LINEかハガキのどちらか一方のみで、お一人様1回に限らせていただきます。※記載事項に不備のある方は、無効とします。

【締切】2025年11月30日(日)

【抽選・発送】厳正な抽選(抽選アプリを採用しています)の上決定し、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
(商品の発送は、12月に発送を予定しています)
※頂いた個人情報は、賞品の発送のみに使用し、他への転用はいたしません。

(送付先) 〒231-0037 横浜市中区富士見町3-1

公益社団法人神奈川県看護協会
広報出版委員会「クリスマスプレゼント」宛

看護だよりの発行回数の変更により「お年玉プレゼント」は「クリスマスプレゼント」へ変更いたしました。

保健師職能委員会 シンポジウム (ハイブリッド開催 参加費無料)

日 時／2026年1月21日(水) 13時30分～
内 容／シンポジウム「地域・職域連携による働く人への健康支援を考える」
演 葉／椎葉倫代氏：日鉄ソリューションズ㈱ 人事本部企画部
健康経営グループリーダー・保健師
齋藤明子氏：㈱ヘルス＆ライフサポート
代表取締役・保健師
津島志津子氏：神奈川県がん・疾病対策課長 保健師
定 員／会場（神奈川県看護協会）50名 オンライン50名
申込締切／2026年1月7日(水)
問合せ／総務課総務班 ☎045-263-2914

助産師職能委員会研修会①

日 時／2025年12月19日(金) 13:30～
場 所／神奈川県看護協会 第1研修室
内 容／「頭蓋形成」
講 師／東京女子医科大学 脳神経外科 准教授 藍原康雄氏
対 象／看護職
参加費／1,000円(会員：無料)

助産師職能委員会研修会②

日 時／2026年1月31日(土) 13:30～
場 所／神奈川県看護協会 ナースセンター研修室
テーマ／県助産師会共同シンポジウム
「切れ目がない支援を考える～産後ケアの必要性～」
対 象／看護職
参加費／1,000円(会員：無料)
問合せ／助産師職能委員会担当 ☎045-263-2917

訪問看護師定着支援研修② <横浜市委託事業>

テーマ「地域連携室から学ぶ！
訪問看護ステーションの強みを磨くヒント」
日 程／2026年1月17日(土) 10:00～12:00
場 所／神奈川県看護協会 第1研修室
対 象／訪問看護師及び訪問看護事業所の管理者、経営者
(看護職以外も可)
定 員／30名
申込期間／11月1日(土)～12月21日(日)
受講料／無料
問合せ／研修課 ☎045-263-2926

編集後記 小春日和の陽射しに包まれ、心もほぐれる季節となりました。忙しさ中にも、ふと立ち止まり、看護の原点を見つめ直すひとときを大切にしたいものです。(H.I.)

表紙の写真

多様なニーズに対応できる柔軟な看護を目指して ～チーム医療と看護の専門性～

公益社団法人 地域医療振興協会 横須賀市立総合医療センター(横須賀市)



このたび、横須賀市立うわまち病院は、新たに横須賀市立総合医療センターとして、2025年3月1日に久里浜の地に移転し、新たな一步を踏み出しました。当院は24時間365日いつでも救急医療を提供できる高度急性期病院です。また、診療科も34科に拡充し、専門性の高い診療が提供できる体制を整えました。

創立以来、地域に根差した病院として地域連携を大切にし、「優しい心、深い知識、高い技術」という病院理念を念頭におき、安全で質の高い医療を提供し、地域社会に貢献することを掲げています。患者さんやご家族の気持ちに寄り添い、看護の専門性を活かしつつ、他職種と協力してチーム医療の充実を図っていきたいと思います。 看護部長 伊藤 佳子

認定看護管理者教育課程募集

ファーストレベル

開講時期／2026年5月8日(金)～8月28日(金)

募集人員／80名(予定)

募集期間／2026年1月6日(火)～1月30日(金)必着

セカンドレベル

開講期間／2026年10月2日(金)～2027年2月26日(金)

募集人員／50名(予定)

募集期間／2026年5月7日(木)～5月29日(金)必着

募集要項はホームページからダウンロードしてください。

問合せ／研修課 認定教育班 ☎045-263-2926

第27回神奈川看護学会

テーマ：未来創造 元気をシェアするKANAGAWA看護

当日参加者募集

開催日／2025年11月29日(土) 10:00-16:00

会 場／神奈川県総合医療会館

演題発表／研究報告・実践報告(口演/示説)

講演会／『看護職の元気創造

－幸福学からひも解く幸せのメカニズム－』

講師 秋山美紀氏(武蔵野大学ウエルビーイング学部 教授)

トークライブ／『元気を届けるナースの物語』

ランチョンセミナー／『実践できる健康経営－ウォーターへルスケアという新習慣－』

交流会／①「施設の垣根を越えて、地域で取り組む人材育成！－かながわ地域看護師の取り組みの実際(いま)と未来について－」

②「心不全看護の輪を広げよう

～いつでも・どこでも・心不全ケア～』

看護研究ミニ支援講座／看護研究なんでも相談コーナー

当日参加費／看護職7,000円(会員5,000円)

学 生3,000円 *学生証をお持ちください

看護師職能委員会II研修会

日 程／2026年2月21日(土)

場 所／神奈川県総合医療会館 5階 ナースセンター研修室

内 容／「認知症看護を語ろう Part2」

参加費／非会員1,000円(会員無料)

定 員／80名

申込締切／2026年2月1日(日)

問合せ／訪問看護・危機管理課 ☎045-263-2932